

関市のバス交通に関する利用者アンケート（案）

平成 23 年 7 月

関市公共交通活性化協議会
関市企画部まちづくり推進課

－ ご協力のお願い －

関市では、国土交通省中部運輸局の認定を受けて『地域公共交通総合連携計画』^{注*}を策定し、平成21年度～23年度にかけて市内でバスの実証運行を行っています。そこで、その実証運行バスの評価および今後の市内バス交通の検討を行うための基礎データを得ることを目的として、バス利用者の皆様にご意見等をお伺いするアンケートを実施することに致しました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、以上の趣旨をご理解の上、アンケート票の記入にご協力下さいますようお願い申し上げます。

本アンケートは上述の目的以外には一切使用せず、すべて統計的に処理しますので、個人の秘密を侵すことは絶対にございませぬ。本調査に関してご質問等ございましたら下記担当者までお問い合わせください。

アンケート結果は、関市のホームページ等で公表する予定です。また、平成20年・平成21年に実施しましたアンケート調査の結果や関市地域公共交通総合連携計画は、関市ホームページから閲覧出来ます。

『<http://www.city.seki.gifu.jp/info/koutu/index.htm>』

■ ご記入にあって

- ・本アンケート調査票を受け取った路線についてご回答下さい。
- ・各設問に対して順にお答え下さい。指示がある場合は、それに従って下さい。
- ・回答は、番号に○を付けて頂くものと、具体的に記述して頂くものがございます。
- ・ご記入頂いたアンケート票は、お手数ですが一緒にお渡しした返信用封筒に入れて、7月31日（日）までにポストに投函していただきますようお願い致します。

※デマンドバス（富野線、田原線、迫間線、向山線）をご利用の方は、期間内に限りバス運転手に直接お渡しいただいても結構です。

<お問い合わせ先>

関市役所 企画部 まちづくり推進課（担当者 山田・三輪）

電 話：（0575）22-3131(代)



注*：地域公共交通総合連携計画とは、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」（2007年10月施行）に基づき、市町村が主体となって地域の関係者（市民、交通事業者、道路管理者、警察、学識経験者等）による協議会を設置し、地域の公共交通の活性化及び再生を総合的かつ一体的に推進するための計画です。計画に基づく協議会の取り組み（地域内バスの実証運行等）に対して、国から総合的な支援が受けられるものです。参考として、裏面に『関市地域公共交通総合連携計画』の概要を掲載しております。

関市地域公共交通総合連携計画の概要



関市地域公共交通活性化協議会

平成20年3月21日設置
平成21年3月24日連携計画策定

概要

「行きかい、ふれあい、つながりの生まれる公共交通ネットワークを構築」するため、以下の6つの基本方針を設定し、公共交通の利用促進を図る。

- 市民利用ニーズに応じた最低限の日常生活の移動を確保
- 地域の特性に応じ、都市間交通、市内の地域間幹線交通、地域内交通に区分し、需要に応じたサービスで展開
- 各路線区分を乗継拠点で結節させ、利便性の高い公共交通ネットワークを構築
- 公共交通に対する公的支援を、より効率的、効果的に活用
- 地域交通を守り、育てていくために、行政、事業者、市民の役割分担を明確化し、連携・協働し事業を推進
- 継続的なPDCAサイクルによる効率的なネットワークへの改善

○バス路線の再編

- 幹線交通** 西ウイング地域（関板取間バス）の実証運行
東ウイング地域（関上之保間バス）の実証運行
- 地域内交通** 中山間地域内交通の実証運行
買物循環線の実証運行
病院循環線の実証運行
マーゴ東山線の実証運行
関地域内の支線バスの実証運行
関地域内のデマンド運行の実証運行

○乗継拠点の整備

- 待合環境整備・乗継拠点施設整備
（待合施設、バス停留所整備）

○公共交通の利用促進策

- 啓発活動** 利用促進イベント、広報・PR
※ **公共交通シンポジウムの開催 H22.9.18**
モビリティマネジメントの実施
- 利便性向上策** 公共交通マップ・時刻表
運行情報案内板、乗継案内板
バスロケーションシステムの導入
運賃体系、運賃制度
ICカード導入



★ ★ ★ 関市自主運行バス 料金表 ★ ★ ★ H.21.10.1

関上之保線

せき東山・武儀事務所 経由) - 川合車庫

					川合車庫
				下名倉	100
			一柳	100	200
		高沢観音口	100	200	200
	上日立	100	200	300	300
	関市役所	100	200	200	300
栄町1	100	100	200	200	300

洞戸関線

病院-(関市役所・河東 経由)-中濃庁舎

					中濃病院
				関市役所	100
			関ノ上口	100	100
		中有知	100	100	100
	高速美濃バス停	100	100	100	100
中濃庁舎	100	100	100	100	100

関板取線(寺尾ルート)

関中央病院-(関市役所・武芸八幡・寺尾 経由)-洞戸車庫

					関中央病院
				広見唐橋	100
			マルキ北	100	200
		寺尾	100	200	200
	洞戸観光やな	100	200	300	300
洞戸車庫	100	200	200	300	300

関板取線(山県高校ルート)

関中央病院-(関市役所・武芸八幡・山県高校 経由)-洞戸車庫

					関中央病院
				広見唐橋	100
			マルキ北	100	200
		一色橋	100	200	200
		山県高校前	100	200	200
	櫻瀬	100	200	200	200
洞戸車庫	100	200	200	200	300

買い物循環線	中濃厚生病院・・・関市役所 間	100 円均一
市街地病院循環線	中濃厚生病院・・・関市役所 間	100 円均一
わかかさ・下有知線	中濃厚生病院・・・中濃厚生病院 間	100 円均一
わかかさ・小瀬線	中濃厚生病院・・・中濃厚生病院 間	100 円均一

マーゴ・せき東山線	マーゴ前・・・せき東山 間	100 円均一
わかかさ・小金田線	中濃厚生病院・・・中濃厚生病院 間	100 円均一
わかかさ・千足線	中濃厚生病院・・・中濃厚生病院 間	100 円均一
デマンド運行(富野線、田原線、迫間線、向山線)		100 円均一

(注) 路線名と起終点は、H22.4.1 改編時(現行)に訂正しております。

問2 利用されたバス路線の満足度についてお尋ねします。

(1) 問1でお答えになったバス路線の利用満足度はどのくらいですか？ 該当する番号**1つに○**を付けて下さい。

1. 満足 2. だいたい満足 3. わからない 4. やや不満 5. 不満

(2) このバス路線に対する以下の**各事項について**、それぞれの満足度の度合いを**番号で選んで（5段階で評価）**下さい。また、具体的な改善要望がありましたら記入して下さい。

事 項	満足度					具体的な改善要望
	低い	←————→			高い	
【例】 7. 運行本数【改善要望がやや高い場合】	1	②	3	4	5	(1) 本/日 ②時間
7. 運行本数	1	2	3	4	5	() 本/日・時間
イ. 運行時間帯	1	2	3	4	5	
ウ. 始発時刻	1	2	3	4	5	() 時 () 分
エ. 終発時刻	1	2	3	4	5	() 時 () 分
オ. 運賃	1	2	3	4	5	
カ. 運行経路 (ルート)	1	2	3	4	5	
キ. バス停の間隔または位置	1	2	3	4	5	
ク. 鉄道またはバスへの乗り継ぎ	1	2	3	4	5	
ケ. バス車両	1	2	3	4	5	
コ. バス停留所	1	2	3	4	5	
サ. 運行の情報提供	1	2	3	4	5	
シ. 運行の正確さ	1	2	3	4	5	
ス. その他 ()	1	2	3	4	5	

※具体的な改善要望の記入欄が足りない場合は、下記(4)にご記入ください。

(3) バス路線の見直し前(平成21年10月以前)と比べて、外出される回数は変わりましたか？ 該当する番号**1つに○**を付けて下さい。

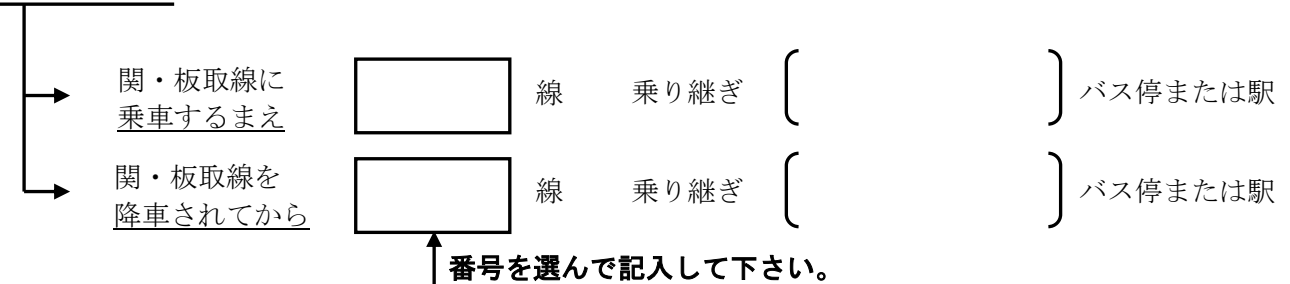
1. かなり外出が増えた 2. 少し外出が増えた 2. 変わらない 3. 外出が減った

(4) ご利用のバス路線に対するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書き下さい。

問3 バス路線同士または鉄道との乗り継ぎ利用についてお尋ねします。

(1) 目的地に行くまでに、他のバス路線や鉄道を乗り継いで利用しますか？ 「1. 乗り継ぐ」とお答えの場合は、利用される**路線の番号**を選択欄から選んで□に記入し、具体的な**乗り継ぎバス停名または駅名**を〔 〕内に記入して下さい。

1. 乗り継ぐ 2. 乗り継がない (⇒ 「2.」 と回答した方は問4へお進み下さい。)



乗り継ぎ路線の 選択欄	【関市シティバス】 1. 買い物循環線 2. 市街地病院循環線 3. マーゴ・東山線 4. 関・上之保線 5. 関・板取線 6. わかくさ・下有知線 7. わかくさ・小瀬線 8. わかくさ・小金田線 9. わかくさ・千疋線	【デマンドバス・地域バス】 D 1. わかくさ・富野線 D 2. わかくさ・田原線 D 3. わかくさ・迫間線 D 4. わかくさ・向山線 M 1. 洞戸地域バス M 2. 板取地域バス M 3. 武芸川地域バス M 4. 武儀地域バス M 5. 上之保地域バス	【その他バス路線】 E 1. 牧谷線・洞戸・関線 E 2. 岐阜バス (岐阜関線) E 3. 岐阜バス (その他) E 4. 高速バス (名古屋線) E 5. 高速バス (その他)
	【鉄道】 R 1. 長良川鉄道 R 2. その他 (JR・名鉄)		

(2) バス路線同士又は鉄道との乗り継ぎに対する以下の**各事項**について、それぞれの満足度の度合いを**番号**で選んで**(5段階で評価)**下さい。また、具体的な改善要望がありましたら記入して下さい。

事項	満足度					具体的な改善要望
	低い	←	→	高い		
【例】 7. 乗り継ぎの待ち時間	1	2	3	4	5	(5) 分
7. 乗り継ぎでの待ち時間	1	2	3	4	5	() 分
イ. 乗継バス停での待合い環境	1	2	3	4	5	
ウ. 乗り継ぎの際の移動のしやすさ	1	2	3	4	5	
エ. 目的地までの乗り継ぎ回数	1	2	3	4	5	() 回
オ. その他 ()	1	2	3	4	5	

※具体的な改善要望の記入欄が足りない場合は、下記(3)にご記入ください。

(3) 乗り継ぎに対するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書き下さい。

問4 関市では「関市地域公共交通総合連携計画」を策定し、平成21年度からバス路線を見直して運行しています。バス路線の見直しについてお尋ねします。

(1) バス路線が見直しされたことをご存じでしたか？ 該当する番号1つに○を付けて下さい。

1. 知っていた 2. 計画は知らなかったがバス路線を見直したことは知っていた
3. 全く知らなかった 4. その他 ()

(2) 平成21年度のバス路線の見直し後（平成21年10月以降）、バスの利用回数は増えましたか？ 該当する番号1つに○を付けて下さい。

1. 利用回数が増えた 2. 見直し前と利用回数は変わらない 3. 利用回数が減った
4. 見直されてから利用するようになった

(3) (2)で『3. 利用回数が減った』とお答えの方にお尋ねします。その理由は何ですか？ 該当する番号1つに○を付けて下さい。

1. バスのルートが変わったから 2. 運賃が有料になったから
3. 乗り換えが必要になったから 4. その他 ()

問5 市内バスを運行するためには、税金等の公的資金の投入による費用負担が必要となっています（現況では、税金等を通じて年間約3億円、1世帯あたり約8,500円/年の公的費用負担が必要となっています）が、そのことについてどう思いますか？ 該当する番号1つに○を付けて下さい。

1. 公的費用負担は必要なことだと思う 2. やむを得ないと思う
3. もう少し公的費用負担を減らすべきである 4. 公的費用負担はやめるべきである
5. その他 ()

問6 市内バス交通を確保・維持していくためには、どのような方法が重要だと思いますか？ 以下の各事項について、該当する番号を選んで下さい。

事 項	非常に重要	やや重要	どちらでもない (わからない)	あまり重要でない	重要でない
ア. 住民、交通事業者、行政等の連携・協力体制を強化する	1	2	3	4	5
イ. バスは、自分たちのバスであり、自分たちで守るという意識を醸成させる	1	2	3	4	5
ウ. バスサービスの見直し・改善を継続的に行う	1	2	3	4	5
エ. 市民の環境問題に対する意識を向上させる	1	2	3	4	5
オ. バスを利用しない人にもバス交通の重要性（バスも社会資本の一つ）をPRする	1	2	3	4	5
カ. バスに関する様々な情報（バスマップ・時刻表、公的費用負担等）を随時広報する	1	2	3	4	5
キ. 子供に対しバスの乗り方等の教育をする	1	2	3	4	5
ク. バスを使ったイベントを開催する	1	2	3	4	5
ケ. 車両の改善やバス停留所の整備等を行う	1	2	3	4	5
コ. その他 ()	1	2	3	4	5

問7 現在の市内バス交通は、利用者の運賃収入や税金等の公的費用負担により運行されています。今後もバス交通を確保・維持するため、市民が‘支援金’など運行経費の一部を負担して支えていくことも考えられます。

仮にあなたがこの支援金を支払うとした場合、世帯あたりで月間いくらまで支払ってもよいと思いますか？ なお、未成年者や非納税者は回答して頂かなくて結構です。

月額（ ）円／世帯 までなら支援金を支払ってもよい

問8 あなたご自身についてお尋ねします。

(1) お住まいの地域はどちらですか？ 該当する番号1つに○を付け、()内に具体的な名称を記入して下さい。

関市内	1. 関 町内・地区名：()	2. 洞戸	3. 板取	4. 武芸川	5. 武儀	6. 上之保
関市外	()市・区・町・村					

(2) 性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

(3) 年齢を教えてください。

1. 15～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上

(4) ご職業は何ですか？

1. 会社員・公務員・団体職 2. 自営業 3. 農林業 4. パート・アルバイト
5. 生徒・学生 6. 主婦・主夫 7. 無職 8. その他()

(5) 自動車の運転ができますか？

1. 運転できる 2. 運転できない(免許・車がない) 3. 運転できるが、したくない

(6) 自宅から最寄りのバス停および鉄道駅までの距離、あるいは時間はどのくらいですか？ 具体的な距離または時間を()内にご記入ください。分からない場合は「分からない」に○を付けて下さい。

- ・バス停： 約()m あるいは、徒歩()分 ・分からない
・鉄道駅： 約()m あるいは、徒歩()分 ・分からない

(8) 歩いてバス停や鉄道駅まで行くには、どれくらいまでが限界ですか？ 具体的な距離または時間を()内にご記入ください。

- ・バス停： 徒歩で、約()m あるいは()分 まで
・鉄道駅： 徒歩で、約()m あるいは()分 まで

(7) 普段、最もよく利用する交通手段は何ですか？

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動二輪・原付 4. タクシー 5. バス 6. 鉄道
7. 自動車（自分で運転） 8. 自動車（家族等に送迎してもらう） 9. その他（ ）

(9) あなたは、地球環境問題に関心がありますか？

1. 非常に関心がある 2. ある程度関心がある 3. あまり関心がない
4. 全く関心がない 5. どちらとも言えない 6. わからない

※ その他、関市の公共交通に対するご意見などございましたら、ご自由にお書き下さい。

—ご協力ありがとうございました—

ご記入頂いたアンケート票は、お手数ですが一緒にお渡しした返信用封筒に入れて、**7月31日(日)**までにポストに投函していただきますようお願い致します。